

## 子どもたちと関わるスタッフの資質と 子どもを見守る目の向上

NPO法人大宮地区社会福祉協議会



設立:昭和38年(令和2年度NPO法人化)

目的:奈良市立大宮小学校区の地域住民に対する  
福祉サービスの提供

活動内容:

- ・ 給食サービス
  - ・ 高齢者サロン
  - ・ 子ども食堂
  - ・ 学習支援
- など



## 1. 「おかえりスタディー教室」などの見守り

平日週3回、居場所に来てもらい、学習支援を行いながら子どもたちを見守る。

## 2. なんでも相談事業

学校生活や友達との関係などについて相談に乗る。  
保護者の相談にも対応し、必要に応じて専門機関に繋ぐ。

## 3. ボランティアまつり

春と秋に子どもたちや保護者、地域住民、スタッフ全てが集うイベントを開催し、地域の繋がりを作る。

## 4. 基盤の強化

## 従来

- ・ 居場所から見送って活動は終わり
- ・ 教室開催中の小学生の出入りを確認しない。
- ・ 保護者との確実な連絡ツールが無いため、時間を変更できない。



教室開催中に子どもが勝手に出ていった。学校に忘れ物を取りに行ったというが、なかなか帰ってこない。気付いていたスタッフもいたが、知らなかったスタッフもいた。そんな時に限って保護者に電話が繋がらない。



安全な開催について考えるように



## 1.奈良警察のスクールカウンセラーの講と研修

子どもたちと一緒に話を聞いた後、  
研修を受けた。

## 2.通学路の確認

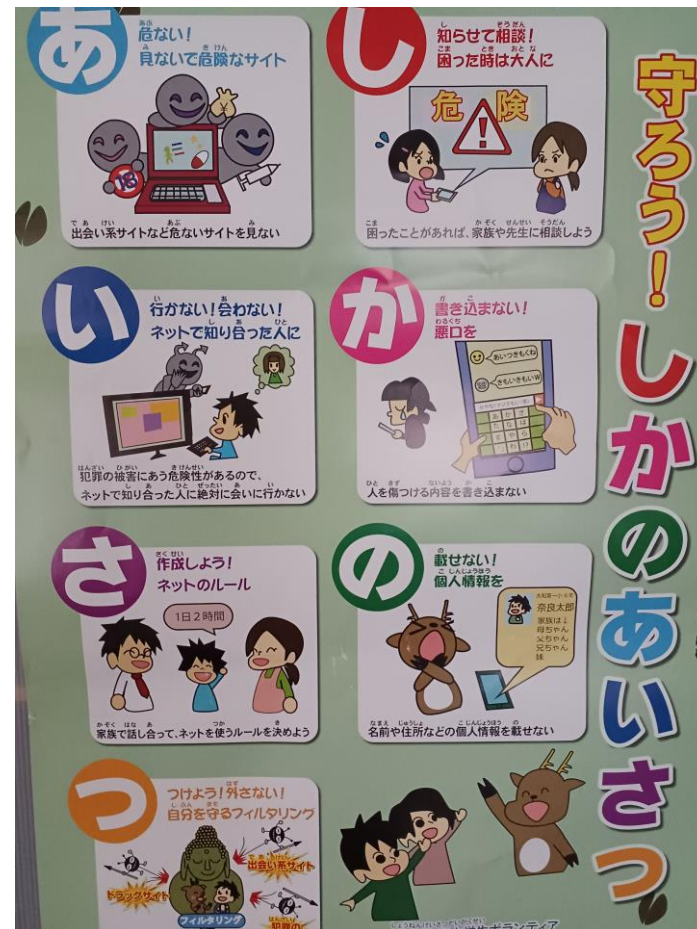
子どもたちと一緒に帰宅し、  
帰り道の確認を行った。

## 3.登録用紙の提出

保護者の住所・氏名・電話番号、  
参加曜日、アレルギーの有無などを  
記入し、提出してもらった。

## 4.LINEのお友達登録

保護者に活動時間の変更を  
一斉に連絡できるようになった。



登録用紙の導入によって個人情報の取扱が増加



個人情報保護のための取り組みとして、

- ・ コンプライアンス宣言
- ・ 倫理規程の作成
- ・ 守秘義務誓約書の締結
- ・ 個人情報保護法に関する研修の実施
- ・ 個人情報保護に関する小テスト(初級)の実施

- 通学路の危険個所の確認
- 傾聴の研修
- 個人情報保護法に関する研修の実施
- 個人情報保護に関する小テスト(上級)の実施



おかえりスタディー教室 登録用紙

( ) 小学校 ( ) 年 ( ) 組

生徒氏名 \_\_\_\_\_

保護者氏名 \_\_\_\_\_

住所 \_\_\_\_\_

電話番号 \_\_\_\_\_

アレルギーの有無	無・有 ( )
帰宅方法	一人で帰る ・ 友達と帰る ・ 保護者などが迎えに行く
参加希望曜日 (複数選択可)	月曜日 ・ 水曜日 ・ 木曜日

※あてはまるものに○を付けてください。

- スタッフの見守る目の個人差があるため、スキルアップの度合いが測りづらい。
- 相談の中には解決に時間を要するものがありスタッフも疲弊してしまう。
- 継続的な事業の実施に向けたさらなる基盤の強化のために必要なことが手探り状態